

財政指数(平成24年度決算)

財政指数(平成24年度決算)		(%)	
経常収支比率	83.4	(83.3)	
健全化判断比率	実質赤字比率	-	
	連結実質赤字比率	-	
	実質公債費比率	11.0	(11.3)
	将来負担比率	38.3	(47.5)
資金不足比率	-	-	

※表中の() 数値は、秋田県内12町村の平均です。
 ※表中の「-」は、赤字、資金不足がないことを示しています。

【用語の解説】

【経常収支比率】

経常収支比率は、地方税や地方交付税、地方譲与税を中心とする一般財源収入の中で、人件費や扶助費、公債費等の義務的に支払わなければならない経費がどの程度の割合を占めているかを示す指標で、この数値が高くなるほど財政が硬直化していることとなります。町村は75%以下が望ましいとされています。

【実質公債費比率】

実質公債費比率は、公債費(借入返済金)の財政負担の程度を示す指標です。この比率が18%以上になると地方債の発行に県知事の許可が必要となり、25%以上になると一部の地方債の発行が制限されます。

【将来負担比率】

将来、一般会計等(普通会計)で負担することが見込まれる金額(地方債の残高、退職手当の負担見込など)の標準財政規模(※)に対する割合を示す比率です。350%を下回っていれば適正といえます。
 ※標準財政規模…自治体が標準的な行政サービスを提供するために必要な一般財源の規模をあらわしたもので、町税や普通交付税などが主なものです。

健全化判断比率・資金不足比率

「地方自治体の財政の健全化に関する法律」において、地方自治体の財政の健全性に関する比率を公表することとなっています。平成24年度決算に基づく八峰町の健全化判断比率及び資金不足比率は、いずれも国が示す財政健全域の範囲内にあります。

基金残高(平成24年度末)

基金残高(平成24年度末)	(単位:千円)
財政調整基金	20億4,949万1千円
減債基金	5,128万7千円
合併町村振興基金	7億4,012万4千円
地域福祉基金	1億1,201万8千円
奨学資金貸付基金	1億5,375万1千円
雇用創出基金	4,284万4千円
観光振興基金	2,140万7千円
ふるさと八峰応援基金	472万7千円
高額療養費貸付基金	335万1千円
高額介護サービス費等資金貸付基金	281万8千円
自然再生基金	577万4千円
国民健康保険事業基金	5千円
介護給付費準備基金	5,329万8千円
簡易水道基金	6,243万6千円
農業集落排水事業債償還基金	1,935万2千円
合計	33億2,268万3千円

町債残高(平成24年度末)

町債残高(平成24年度末)	(単位:千円)
一般会計	76億9,928万6千円
簡易水道特別会計	13億9,315万2千円
公共下水道事業特別会計	22億9,551万7千円
農業集落排水事業特別会計	7億1,835万9千円
漁業集落排水事業特別会計	3億7,658万3千円
合併処理浄化槽事業特別会計	1,150万円
合計	124億9,439万7千円

平成24年度末における八峰町の借入金(町債)の残高です。借入金は、将来にわたって計画的に返済していきます。

平成24年度 八峰町の財政状況についてお知らせします

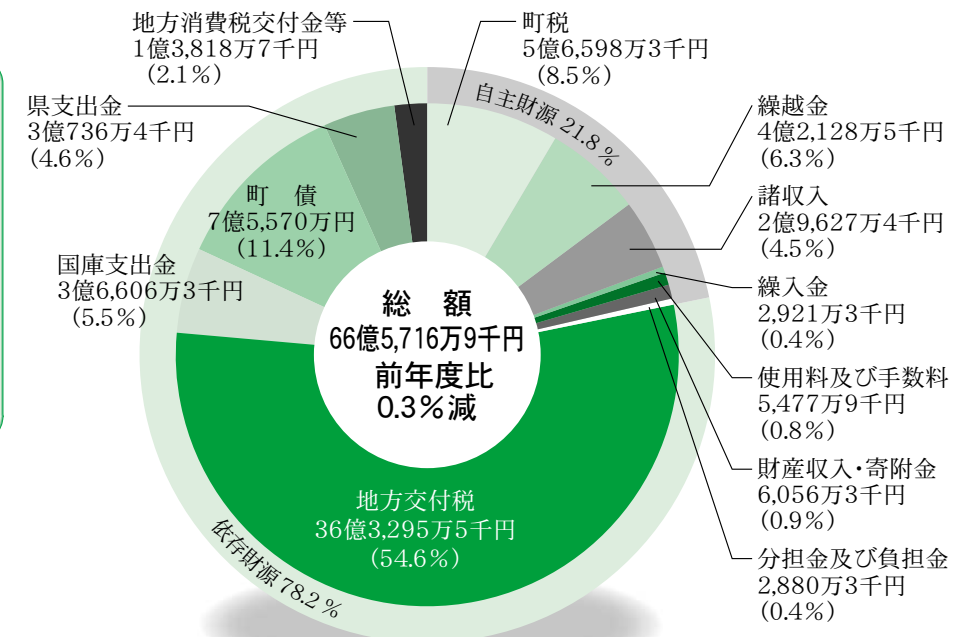
平成24年度の一般会計の決算額は、前年度と比べると歳入は0.3%、歳出は0.7%それぞれ減となっています。その主な内容ですが、歳入については、町税を前年度並みに確保できたほか、地方交付税が121百万円増となりましたが、国庫支出金において、平成22年度からの繰越事業の地域活性化交付金が186百万円減となったことが主要因で、歳入全体では23百万円の減となっています。歳出についても、2月の低温による凍上災害や7月豪雨により、災害復旧費で242百万円増となりましたが、ポンポコ山公園整備事業が終了した商工費で179百万円減、道路改良等の繰越事業が終了した土木費で160百万円減となったことが主要因で、歳出全体では44百万円の減となりました。

【決算収支の状況】(千円)

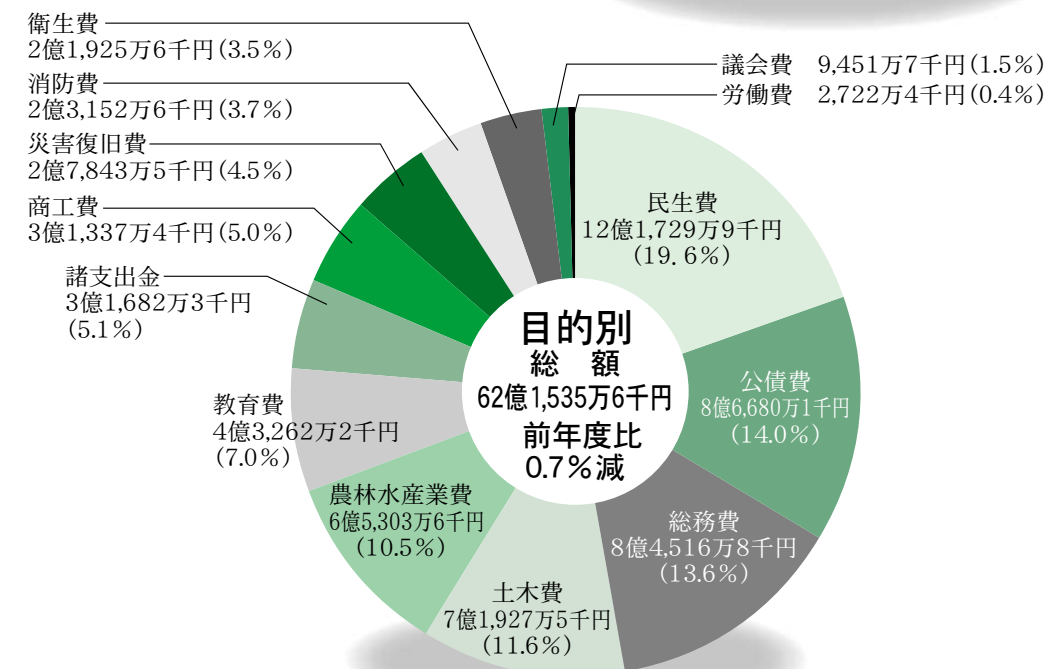
- 歳入総額 ……66億5,716万9千円①
- 歳出総額 ……62億1,535万6千円②
- 差引(①-②) ……4億4,181万3千円③
- 翌年度に繰り越すべき財源 ……2,535万円④
- 実質収支(③-④) ……4億1,646万3千円⑤

※実質収支：実質的な翌年度(平成25年度)への繰越金です。

■一般会計(歳入)



■一般会計(歳出)



特別会計の決算収支

平成24年度において八峰町には10特別会計がりましたが、いずれの会計も黒字決算となりました。

特別会計	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険事業勘定特別会計	11億9,259万円	11億597万4千円	8,661万6千円
介護保険事業勘定特別会計	11億2,101万8千円	10億4,579万5千円	7,522万3千円
後期高齢者医療特別会計	8,269万8千円	8,235万4千円	34万4千円
沢目財産区特別会計	1,081万9千円	697万3千円	384万6千円
町営簡易水道事業特別会計	6億3,076万3千円	6億843万4千円	2,232万9千円
公共下水道事業特別会計	3億6,989万9千円	3億4,551万4千円	2,438万5千円
農業集落排水事業特別会計	7,592万9千円	6,940万3千円	652万6千円
漁業集落排水事業特別会計	6,515万1千円	5,946万9千円	568万2千円
合併処理浄化槽事業特別会計	1,015万8千円	571万4千円	444万4千円
町営診療所特別会計	8,065万7千円	6,788万9千円	1,276万8千円
合計	36億3,968万2千円	33億9,751万9千円	24,216万3千円